

建設防災 ボランティアニュース 第 36 号

平成 22 年度定期総会の報告

6 月 23 日(水)15 時から、平成 22 年度の総会が東京都道路整備保全公社の大会議室をお借りして、協会員約 81 名(登録135 名)の参加で開催されました。

中田理事の司会で会は始まり、沼尻会長からは、「本協会も平成9年に発足以来14年目を迎え、東京都総合防災訓練への参加、初動対応訓練、道路施設点検、河川愛護月間の諸行事への参加等その活動に実績が積み重ねられ、主催機関から評価を頂いていると自負している。

心配事は、会員の平均年齢が高くなっていることで、新規会員の確保に努力しています。最近、フィリピンの台風 16 号をはじめとして、世界的に豪雨、地震、津波、火山噴火による甚大な被害が報告されています。

私共建設防災ボランティアは、このような大災害時に、行政組織を支援するために設立されたものであり、日頃からの訓練、研修などを通じ、いかなるときにも、活動が確保されるよう努めてまいりたいと考えております。」との挨拶に続いて、来賓の建設局山口道路監、道路整備保全公社の依田理事長、公園協会の鈴木常務理事からそれぞれ挨拶を頂きました。(建設局からは今村総合調整担当参事も出席されました。)



山口道路監の挨拶



依田理事長の挨拶



鈴木常務理事の挨拶

その後、昨年度に続き柳川修会員を議長に選任して議事の進行が進められました。

1) 21年度事業関係

- (ア) 事業実施報告→本間理事
- (イ) 決算報告 →丸岡理事
- (ウ) 会計監査報告→興水監事

以上、いずれも拍手多数で承認されました。

2) 22年度事業関係

- (ア) 事業計画(案)の説明 →小山副会長
- (イ) 勝鬃橋ミニツアー支援事業→新井理事
- (ウ) 予算(案)の説明 →丸岡理事

以上、いずれも拍手多数で承認されました。

3) 役員改選

沼尻会長から本年度は役員改選時期ではないが、

安藤監事の退任に伴う堀内康彦氏を新監事に提案し承認されました。

また、道路整備保全公社の長谷川書記の退職に伴い野村美子氏を新しい書記に任命したとの報告がありました。

会長から紹介のあった新役員並びに安藤監事・長谷川書記に対して会場から大きな拍手が沸き起こりました。(以上で議事終了)



公社の野村さん、堀内新監事



出席会員

続いて、会長から各事務所の22年度リーダーへ委嘱状の手渡し、21年度協会活動功労者・リーダーを交代した会員への感謝状と記念品の贈呈を行いました。

最後に司会から昨年の総会以後に入会(13名)した新会員を紹介して定期総会を終了しました。

総会終了後第二庁舎4階食堂で、沼尻会長以下51名の会員と山口道路監も参加され懇親会を盛大に行いました。

五建班 城之内 一成

勝鬨橋ミニツアー5周年記念研修会

勝鬨橋ミニツアー活動支援者のご協力のもと、平成17年5月12日の活動開始以来、平成22年3月末までのほぼ5年間で活動者数延べ約1,000人でもって、約4,000人の方々を事故もなく案内いたしました。例年、支援活動に参考となる資料等をもとに研修会を開催していますが今年は、5周年記念として、5月13日に支援者40名および関係機関からの参加者15名の参加を得て、実施いたしました。

沼尻会長あいさつの後、案内実施状況、見学者からの主な意見等が道路整備保全公社の佐口さんから報告され、また担当理事から、主に支援活動に当たってのお願いをしました。



公社の佐口さんから報告

引き続き、橋の資料館館長から「諸外国における最新の可動橋事情」をテーマにお話をいただきました。館長には、毎年、収集された貴重な資料等を、本研修会でご披露下さり、心より感謝申し上げます。

研修会の終了後、川合第一建設事務所長、坂巻道路整備保全公社総務部長のご挨拶後、道路管理部保全課、一建および公社の皆さんを交えて総数60名の参加を得て懇親会を行いました。皆様のご協力ありがとうございました。

なお、席上、案内環境の改善のために、資料館の増築工事が、この秋の完成を目途にまもなく着工される旨、報告がありました。

すでに活動6年目に入っていますが、これまで同様、確実な活動をお願いいたしまして報告とさせていただきます。

勝どき担当理事 新井 敏男、堀中 逸

ミニツアーの研修会の報告

一般から募集したお客さまを案内する勝どきミニツアーが5周年を迎え、これを記念した研修会が5月13日に築地市場厚生会館で開催されました。

当日は、沼尻会長の「この間、無事故で多数の皆さんにツアーにご参加いただき大変喜ばしい」という趣旨の挨拶に始まり、続いて5年間のミニツアー見学者と併設の橋の資料館への来館者の推移などの説明がありました。

年間のミニツアー見学者は、初年度739名でスタートしたものが、21年度には879名に増え、延べ4,000名に達したとのことでした。

これは、道路管理部をはじめ一建、公社など関係機関のご支援、ご協力があったことに加え、会員一人ひとりが説明に工夫をこらすなど、努力した結果ではないでしょうか。

実際に参加者のアンケートでも「皆さまの説明が大変上手で楽しかった」「安全に気配りいただき、良い説明をありがとうございました」などの評価をいただいています。

研修会の後半には、木住野資料館館長から「最近の海外の可動橋事例」と題して、アメリカ、イギリス、フランスなどの、大規模な事例、デザインの優れた事例などを紹介いただきました。なかには、橋を水没させるもの、桁を3分割に折りたたむもの、丸く折りたたむものなど珍しい事例もありました。



木住野資料館館長からの事例紹介

こうした最新情報をガイドに盛り込みより充実した説明となるよう心掛けたいものです。

また、新井理事からは本日、会員に配られた記念品が、なぜ「箸」になったのかの説明がありました。「箸」「橋」「間」などは「はし」と読むが、いずれ

も「もののあいだにあるもの」「それをむすびつなぐもの」を意味する。――略――勝どき橋ミニツアーのガイドとは、ツアー参加者の探究心を勝鬨橋の歴史で満たす活動であり、これにより人々と勝鬨橋との縁をむすんでいる「ガイド」もまた、「はし」を意味する活動といえる。この様に説明し、5周年の記念品を「橋」に縁のある「箸」にしたとのことでした。

今後も会員それぞれが、年に3、4回の「ガイド」を担当することになりますが、ガイドに当たっては、「ツアー参加者と勝鬨橋との縁をしっかりと結ぶことができるよう」今回の5周年を機会に、気持ちを新たにし、引き続き努めていきたいと思っています。

四建班 久保田 元久

第1回「理事・リーダー合同会議」を開催

平成22年度初めての「理事・リーダー合同会議」が総会終了後の6月30日(水)午後から東京都道路整備保全公社会議室で開催された。

この会議は、総会で承認された当協会の各事業を円滑・迅速に実行するために協会役員と各事務所リーダーとの相互連携をより密にするために開催するもので、会議には協会役員12名と事務所リーダー・サブリーダー21名が参加した。

会議は二宮理事の司会で進められ、最初に沼尻会長から本年度も各事務所リーダーの皆さんの協力を得て、協会の活動がスムーズに実行され、東京都や都民の皆さんの期待に応え、喜ばれる活動を行いたいとの挨拶があった。その後、参加者の自己紹介が行われた。



合同会議の様子

続いて議題に入り、まず、本年度の事業予定について小山副会長から①防災訓練(総合防災訓練・初動対応訓練・土砂災害訓練)、②講習・研

修、(防災・砂防・救急救命・施設見学)③局支援事業、(道路施設点検、河川愛護月間行事・勝鬨橋見学ツアー案内・山岳道路急傾斜地調査)④その他について内容説明と各事業の担当理事の紹介が行われた。

続いて22年度東京都総合防災訓練について本間理事から訓練担当事務所(六建、東部公園)、訓練内容、訓練場所等の説明があった。詳しい内容は今後明らかになるが、決まった段階で担当事務所リーダーを通じて連絡する、また各事務所リーダーも担当事務所と連絡を密にしてほしいとの説明があった。

さらに、7月から始まる本年度の河川愛護月間行事について佐藤理事から、支援事業内容と協会会員参加人員数、局・事務所担当者名の説明があり、会員の協力を願いたい旨の依頼があった。

また、各担当理事からボランティアニュース原稿作成の依頼があった場合の協力、各活動の参加者等の確実な報告などについて依頼があった。

最後に、事務所リーダーからは新規会員への防災被服の説明・取扱い方法や河川愛護月間のパネル展参加人員の取扱いについて活発な質問などがあり、1時間ほど時間であったが緊密な連携が図られ、予定の議事をすべて終了し、散会した。

広報担当理事 丸岡 敏夫

河川愛護月間の行事

1.川を歩こう(加会員 計 15 名)

旧中川(治水) (7/3) 参加会員 2 名

石神井川(四建・六建) (7/3)

参加会員 4 名

隅田川(一建・五建・治水) (7/7)

参加会員 5 名

南浅川(南西建) (7/10) 参加会員 2 名

多摩川(西建) (7/21) 参加会員 2 名

2.川のパネル展(参加会員 計 36 名)

第一本庁舎(南展望室) 7/12～7/16

第二本庁舎(1F、S1・2) 7/20～7/23

新宿西口広場 7/26～7/30

3.シンポジウム(参加会員 11 名)

[東京の川を考える 2010]

(7/28 都庁都民ホール)

4.その他(参加会員 計 19 名)

環七地下の巨大トンネルを体験(三建)

7/24 参加会員 10 名

平井川クリーンアップ作戦(西建)

7/27 参加会員 2 名

野川のちびっこ先生集まれ!(北南建)

6/28 参加会員 4 名

黒目川・落合川わくわく川掃除&川遊び

(北北建) 7/25 参加会員 3 名

協会からのお知らせ

1. 新入会員の紹介

伊藤 孝 (H22.05、五 建)

鹿又 和夫 (H22.05、南西建)

佐野 正生 (H22.05、一 建)

高橋 紀男 (H22.05、南西建)

田所 伸夫 (H22.05、一 建)

長谷川 光子 (H22.05、本 部)

平野 敬治 (H22.05、四 建)

桃原 文夫 (H22.05、五 建)

敬称略()内は、入会年月、参集事務所

2.平成 22 年度東京都総合防災訓練のお知らせ

本年度は 8 月 29 日(日曜日)に文京区と共催で、白山通り、東洋大学・京北学園を中心とした白山・向丘地域で行われます。六建班、東部公園班の方、宜しくお願い致します。

担当理事 本間 弘、中田 勝司

3. 東京都道路整備保全公社の人事異動

東京都道路整備保全公社依田理事長が転出され、後任には有留理事長(前環境局長)が就任されました。

4. 東京都公園協会の人事

東京都公園協会只腰理事長が転出され、後任には高橋理事長(前しごと財団理事長)が就任されました。

発行人: 沼尻 敦

発行: 東京都建設防災ボランティア協会

所在地: 東京都新宿区西新宿 2-3-1

財団法人 東京都道路整備保全公社内

編集: 加藤 基雄、中田 勝司、丸岡 敏夫